小牧市おもちゃ図書館きららは、しょうがいや発達に不安のあるお子さんを対象に おもちゃの貸し出し・遊びの企画(あそぼうデイ)を行っています コ



きららニュース

発行: 小牧市おもちゃ図書館きらら 〒485-0832

> 小牧市応時三丁目 230 番地 デイサービスひかり内 **25** (0568) 71–1003

こんにちは!きららです。今年もよろしくお願いいたします♪ きららニュースがよりきれいに写真などカラーで見てもらえるといいなぁ~ということで、右上に QRコードが掲載してあります

小牧市障害者団体連絡会のHP に出ますので、下の方へいってください。

小牧市おもちゃ図書館きらら の記事やニュースを見ることができますのでご覧くださいね♡

さて、ドラッグストアではマスクが品薄ですね > そろそろスギ花粉の飛散も始まる時期に… 今年は例年より花粉の飛ぶ量が少ないと予想されていますがどうでしょうね。 感染予防にも気をつけながら元気で過ごしたいものですね。健康が一番です。





時:2月16日(日) 9:30~おもちゃで遊びます

10:15~みんなで作って食べましょう

場 所:デイサービスひかり

参加費:大人も 子どもも 一人 100円

My おわん・My はし・飲み物をお持ちください

アレルギーのあるお子さんはご相談ください

※参加される方は、材料準備のため 2月13日(木)までにお電話お願いします <デイサービスひかり 浅見まで ☎71-1003 >

愛知県おもちゃ図書館ボランティアの集いに参加しました



怒りとは

2019 年 11 月 19 日 (火) 愛知県社会福祉会館で行われた「おもちゃ図書館ボランティアの集い」に参加してきました。

午前中は日本アンガーマネジメント協会の千田さんより 『心の姿勢を整える(自分の感情は自分で責任を持ちましょう)』 の講話で アンガー(怒り)と上手にお付き合いする勉強をしました。

\$\dagger*\dagg

自然な感情(喜怒哀楽)のひとつ。その中でも強い感情。

🏲 ストレスなど水面下に何かがあって出てくる第二次感情。

持続性があり、頻度が高い。思い出して怒ったり、相手にわかってもらうために何度も繰り返す(怒りの足し算という)攻撃性があり、特に身近な人には強めに出る。人に表現できないと自分を攻撃したり、物に当たったりする。

防衛本能で危険な時に身を守るための感情として出る(動物などが戦う時も同じ) 自分の考えや価値観を相手に伝える手段でもある。

- ☆怒ることは悪いことではありません
- ☆怒る必要のあることは、相手に気持ちが伝わるように上手に怒りましょう
- ☆怒る必要のないことには、怒らないようにしましょう
- ☆怒ること・怒らないことの区別ができるようになりましょう



アンガーマネジメントの研修を受けたのは初めてでした。アメリカ発祥で 70 年代は犯罪者などの心理療法プログラムだったそうですが、今ではスポーツ選手などがメンタルトレーニングとして学んだり、ビジネスマン研修でも導入されているそうです。

「自分の機嫌は自分でとらないといけないのですよ」と聞いて"そりゃそうだ~"と納得。 上手に怒ることができるポイントは衝動・思考・行動の3つと聞きました。

簡単に説明します。

方法としては、【衝動】→6秒我慢する。怒りの感情のピークは長くて6秒らしいので(笑) ピークを過ぎるのを待つのですね。深呼吸ですかね。好きな人の写真を見る・気分転換にな る魔法の言葉で自分に言い聞かせるとかもありました。ケセラセラ~♪と歌っちゃうとか。

【思考】→不要な~するべきを手放す。理想と現実のギャップが原因になることが多いのですね。「普通~だよね!」とか自分も言っちゃってることがあるな…(反省)

【行動】→自分の力でどうにかなるか ならないか、重要か そうでないかを振り分ける。 「まあしょうがないね」と割り切ることでと不要なストレスが少なく済むとのことです。

最後に尾木ママの話を聞いて…自分も子どもたちが何を満たしてほしいと思っているのか探りながら子どもの心に寄り添って共感しながら関わりを深めていきたいなぁと思いました。しまった!午前中のことしかかけませんでしたー!! (ボラ 平野)

2019年12月1日(日) おもちゃであそぼう DAY 報告

KAKERU ピアノコンサート

今年度3回目のあそぼうDAYは、KAKERU さんを招いてのピアノコンサートで楽しみました。6家族17名とボランティア8名が参加し、ピアノの音色に耳を傾けながら、体を揺らしたり踊ったり口ずさんだりしながら、ゆったりとした時間を過ごしました。

KAKERU さんのすごさは、ピアノ演奏の 技術はもちるんですが、リクエスト曲に応え て即興で弾いてくださること!今回も、コン サートが始まる前に参加者からリクエスト曲 を募り、「むすんでひらいて」「どんぐりこ 3こ3」といった童謡から、ドラえもん、 トトロ、ディズニーの名曲のほか、「3月9 日」「ことばにできない」「365日の紙飛 行機」「パプリカ」と、たくさんの曲を弾い てくださいました。もちるん、クリスマスソ ングも♪



▲思い思いに、リラックスしてコンサートを楽し みました。

帰り際に「来年もお願いします」と伝えると、即答で「ぜひ、呼んでください!」と、 にこやかに答えてくださった KAKERU さん。来年も楽しみにしていましょうね!

さて、今回もう一つの企画として行ったのが、布描き用のペンとコットンバッグを使ってのマイバックを作り(どちらも寄付によるもの)。子どもたちはペンを持つと、躊躇することなく自由な発想でのびのびと絵を描き、素敵なバッグを完成させました。







次回のあそぼう DAY は、「お鍋パーティー」!こちらも、毎回大好評の企画です。 みなさんの参加をお待ちしています。(平手)

コンサートの 感想

初めて参加しましたが、とても楽しかったです。

子どもと一緒にピアノコンサートなんて無理かな?途中で飽きて帰りたがったりしないかな?といろいろ思っていましたが、最後までいられて良かったです。・◆ \(°▽°)/ ◆・。曲のリクエストにこたえてもらえるのも嬉しかったし、思い思いに過ごしている子どもを眺めながら、ピアノの音色に癒される穏やかな時間に満足でした��コンサートの前後に作ったエコバッグは、家でおもちゃ入れにして早速あそんでいます。ありがとうございました!

R の母





なめれあん

◆あきやまただし 作 佼成出版社

なめれおんくんは、なんでもなめちゃう かめれおん。なめたもののいろに、かわ っちゃいます。きょうは、



コートガけになった

トトシュ ◆カタリーナ・ヴァルクス作 クレヨンハウス

たいくつで、たまらない

ネズミのトトシュ。

モグラの

ジョセフィーヌが

コートを買ってきたと聞いて

「コートかけになりたい!」と

言い出します。でも、うごいたり

しゃべったりしすぎて

クビになってしまいます。

くまくまパン

●西村敏雄 作 あかね書房

くまさんと、しろくまさんが、パン屋さん をはじめました。くまさんはあんパンをつ



ちがうねん

◆ジョン・クラッセン 作 クレヨンハウス

おおきなさかなから、ぼうしをぬすんだち いさなさかな。「きっと、きがつけへん わ」「きがついたとしても、ぼくのことな んかあやしめへんわ・・・」とにげます が、さてさて、にげきれるかな?



昨年の暮れにホームベーカリーを買いました。以前、スムージーが作りたくてジューサーを買った ものの、早々にマイブームが終わってしまった経験があり、また同じことにならないかとずいぶん 悩みましたが、値段の安い機種を見つけたので思い切って買いました。初めに材料を入れてスイツ チを押せば、あとは待つこと 2 時間 40 分で食パンが焼きあがります。なんとまあ簡単!今は人気 の高級生食パンを目標に試行錯誤の日々。楽しみが増え、体重も増えました。 byひらて